

## 入学前学習のすすめ

### ようこそ学舎(まなびや)へ

教育担当副学長 高石 喜久

難関を見事に乗り越えて徳島大学に合格された皆さん、誠におめでとうございます。

私たち教職員一同は、徳島大学という学舎に合格された皆さんを心から歓迎し、充実した学生生活を過ごしていただくために、精一杯お手伝いします。さて、皆さんはこれから始まる徳島大学での学生生活に、夢を持って希望に燃えている一方で、不安も抱えている事でしょう。大学への入学は、将来の人生設計を考えると高等学校までとは異なって、極めて大きな変化を伴う人生の節目であり挑戦だからです。多くの友人と出会いをつくと共に、「能動的な学習歴(学歴ではなく)」に基づいて「教養」をしっかり身につけた専門家を目指してください。

さて、合格が決まってほっとしているところだと思いますが、高等学校から大学への学びの橋渡しをするために、インターネットを利用した「入学前学習」の教材を用意しました。今までの「入試のための勉強、答えを出すための勉強」から、「どんな意味を持つのかを探る勉強、なぜそうなるのかを考える勉強」をしていただけたら、本来の「学ぶ力」が身につくはずで、人間は死ぬまで勉強です。「少(わか)くして学べば、即ち壮にして為すあり(若い時に学べば壮年、すなわち大人になって社会のために役立つ有為な人材になる)」の精神を忘れず、これからが本当の勉学ですので、多くの学習歴と貴重な出会いを重ねて、「生きるための人間力」を鍛えてください。

4月に合格者の皆さんとお逢いできますことを楽しみにしています。

薬学部教務委員

推薦入試合格おめでとうございます。薬学は化学、物理、生物を基盤にした学際的な領域であり、これら科目の基礎学力は薬学を学ぶ上で大変重要です。本学部では1年次から専門科目が開講されており、未履修科目や苦手な科目については、新学期からの授業に十分対応できるよう、この学習制度を利用して準備を進めておくことを推奨します。

また、薬や最新の創薬研究についてそれぞれ紹介している下記図書は、入学後の学習目標を立てるために役立つと思います。大学での学習は受け身ではなく、自ら進んで行う姿勢が大切です。入学までの時間をぜひ有意義に過ごして下さい。

#### 推薦図書

「身近なクスリの効くしくみ」、枝川義邦 著、技術評論社、2010年、1,580円(税別)

「新しい薬をどう創るかー創薬研究の最前線」、京都大学大学院薬学研究科編、ブルーバックス/講談社、1,040円(税別)

### <薬学部に入學予定の皆さんへの入学前学習教材>

- 入学前学習のすすめ「物理」
- 入学前学習のすすめ「生物」
- リメディアル教材「物理学」
- リメディアル教材「化学」
- リメディアル教材「生物学」
- スーパー英語

入学前学習教材の利用方法は、別紙「教養教育入学前学習教材利用案内2017」を参照してください。

徳島大学教養教育院